

ユニバーサルコミュニケーション機器の導入について

最新のデジタル技術を活用し、障害の有無に関わらずコミュニケーションが取れるよう、情報バリアフリーの取組を行う。

目的

2025年に東京で世界陸上及びデフリンピックが開催されることを契機に、国籍の違いや障害の有無に関わらずスムーズに意思疎通ができるよう、窓口環境の整備を行う。

実施内容

シビックセンター内に音声文字変換ができる透明ディスプレイを導入する。

【設置予定】 令和6年12月頃

【設置場所】 ①9F障害福祉課 ②12F幼児保育課

【導入効果】 ①聴覚・発話に困難を抱える障害者との意思疎通の円滑化
②多様化する外国人住民のニーズに細かく対応可能

【導入予定機器】 ボイスビズ UCディスプレイ (TOPPAN株式会社)

ユニバーサルコミュニケーション サービス
VoiceBiz UCDisplay

